

QI + 5 新機能

キューアイプラス5



ウエノ株式会社

可変データ

テキストや画像の可変データをレイアウト可能になりました。

PDF に可変データを個別にレイアウトすることが可能です。

PDF 画像もレイアウトできます。

複数画像は一つの PDF に保存します。(1ページに1画像)

画像は PDF のページ番号をテキスト上で指定することで画像のレイアウト可能です。

※テキストの文字コードに注意してください、ANSI 形式では日本語表示に不具合がでます。UTF 形式で保存してください。

サンプルテキスト

製品名	特徴	価格	画像
EHD-MST14050LM	スタンディングデスク	38,280	1
ALD-14070N	オフィス環境に柔軟に対応。	108,900	2
ERD-MTGN180120W	電動昇降ミーティングデスク	338,800	3
ERD-HL12070	耐荷重 200kg 作業台。	440,000	4

可変レイアウトを行うために、事前に書類を用意します。

1. マスター用 PDF

※複数ページマスターも使用できます。

2. レイアウト用テキスト

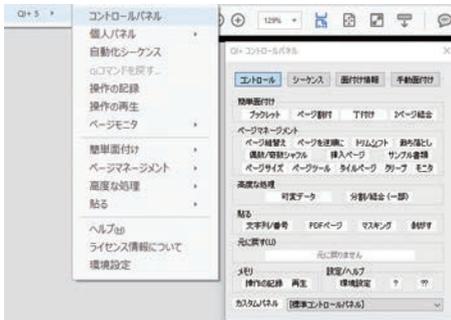
※区切り形式のテキスト(カンマ区切り(CSV)・Tab 区切り・セミコロン区切り)

3. レイアウト用画像 PDF (1ページに1画像)

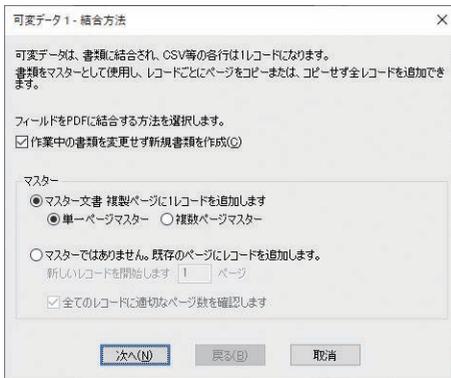
※ PDF 保存された画像のみ配置できます。

※切り抜き画像はクリッピングパス保存してください。

マスター用 PDF ファイルを開きます。(サンプル書類可)



Acrobat > プラグイン > QI+5 > コントロールパネル > 「可変データ」を選択します。

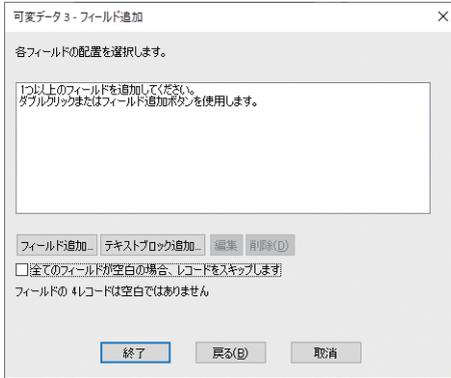


可変データ 1

「単一ページマスター」を選択「次へ」



ソースファイルからテキストファイルを「ブラウズ」します。ファイル形式を選択します。エンコーディング形式を選択します。ソース情報にテキストが表示されます。

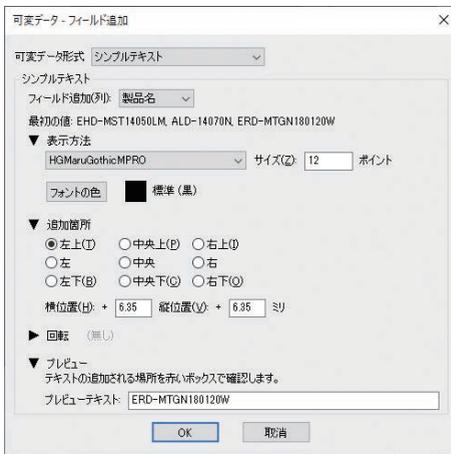


可変データ 2

「フィールド追加」を選択します。

「可変データ - フィールド追加」ウィンドウが開きます。

「追加するフィールド」のタイプを選択します。

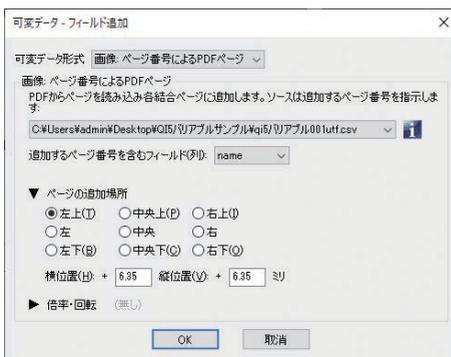


「シンプルテキスト」

テキストのフォント・サイズ・色を選択します。

追加する場所を指定します。

※ PDF 上に赤い枠が表示されます。

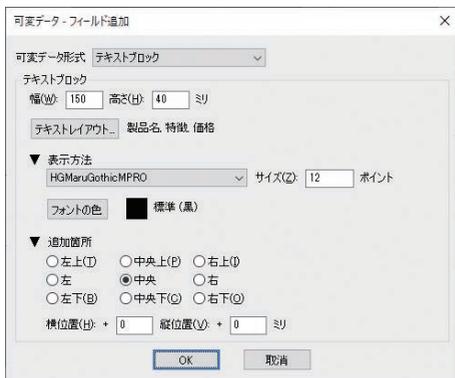


可変データ形式から「画像」を選択すると、PDF ファイルを選択するウィンドウが表示されます。

「ブラウザ」から配置する PDF ファイルを選択します。

「追加するページ番号を含むフィールドを(列)」を選択します。

レイアウト位置を選択します。

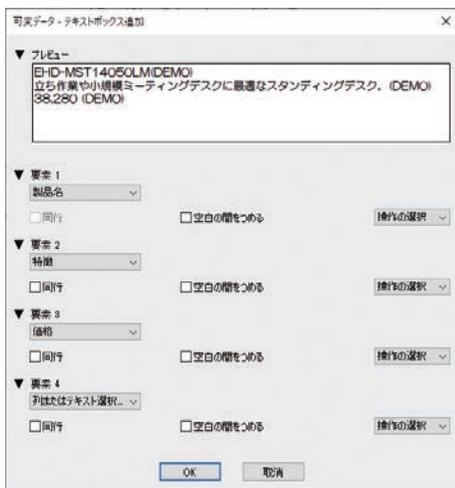


可変データ形式から「テキストブロック」

「テキストブロック」サイズを入力します。

追加するテキストのフォント・サイズ・色を選択します。

「テキストレイアウト」を選択、「可変データテキストブロック」画面が表示されます。



「要素」からレイアウトするフィールドを選択します。

※テキストボックスサイズにテキストが入らない場合、テキストは改行されません。

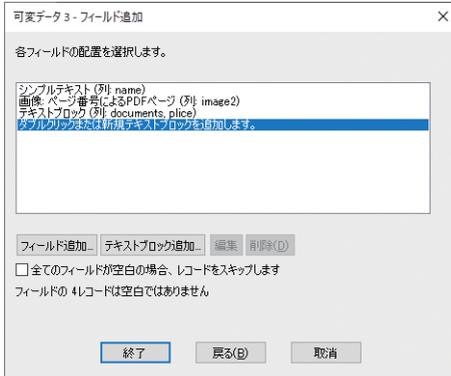
「要素」から「テキスト追加」を選択すると、テキストを入力できます。

※フィールドの指定を1つも選択しないことはできません。

※「同行」にチェックをすると上の要素行と同じ行にレイアウトされます。

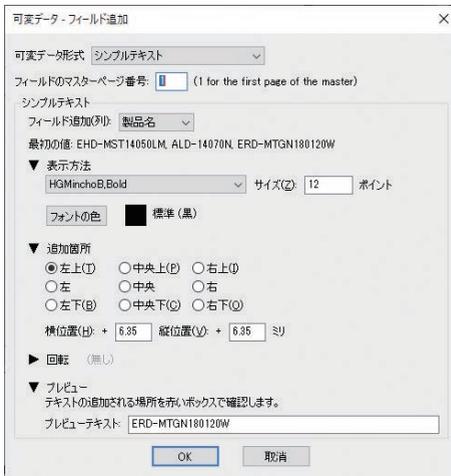
※「空白の間をつめる」にチェックをすると、区切りテキストの空白行部分の空白行を空けずに上部に詰めます。(行数が変わります)

「OK」を選択すると、「可変データーフィールド追加」ウィンドウに戻ります。「可変データーフィールド追加」ウィンドウの「OK」を選択すると「フィールド追加ウィンドウ」に戻ります。



必要な項目(列)を追加し、「終了」を選択することで、可変データがレイアウトされた PDF (行数分) が作成されます。

※レイアウトの上下関係は、下の項目が重ね順は上になります。



「複数ページマスタ」

複数ページマスタを指定した場合は「可変データ・フィールド追加」画面に「フィールドのマスターページ番号」を指定する項目が追加されます。

分割 / 結合 (一部)

20 ページを 3 つのシートにレイアウトする方法。

2 つのシートは 4 x 2 ページ、1 つのシートは 2 x 2 ページ、異なるサイズに分割し割付します。

81	8	9	91	91	9	2	71	6	71
20	1	4	17	18	3	2	19	10	11

事前にシーケンスを作成しておきます。

コントロールパネル>ページ割り付け>

4 列 2 行割り付けを作成します。シーケンス名 4-2 を保存しておきます。

2 列 2 行割り付けを作成します。シーケンス名 2-2 を保存しておきます。

※ QI + 4 クイックスタート自動処理を参照してください。

※割付のシートサイズは個別に設定してください。

サンプル書類を作成します。20 ページ A4 サイズ (縦)

コントロールパネル>「分割 / 結合 (一部)」

分割/結合(一部)-分割方法

書類を分割します。選択オプションによりページを選択します。
分割後それぞれ異なるコマンドを実行し、再度結合する事ができます。

PDF書類にフィールドを結合する方法を選択します。

分割

分割方法:

分割ページリスト
分割されたパーツのページ番号を表示します。

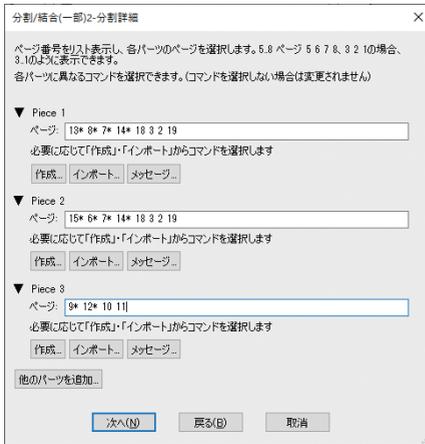
分割ページの合計は次の値が必要です: ページ

分割>「ページ数」

分割方法>「分割ページリスト」

分割ページの合計は次の値が必要です。> 20

それぞれ入力します。「次へ」



Piece1に 13* 8* 5* 16* 20 1 14 17
と入力

数字の間はスペースで区切ります。

*はページを 180° 回転させる記号です。

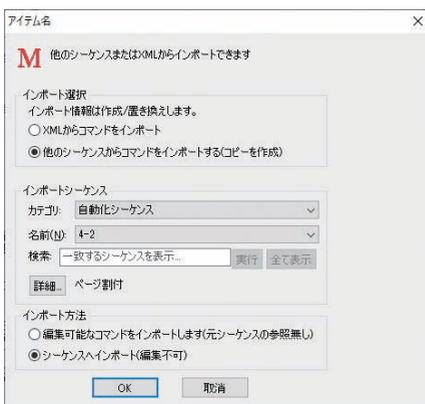
Piece1 の作成を選択します。



分割ページのコマンドリストを編集

画面から

「インポート」を選択します。



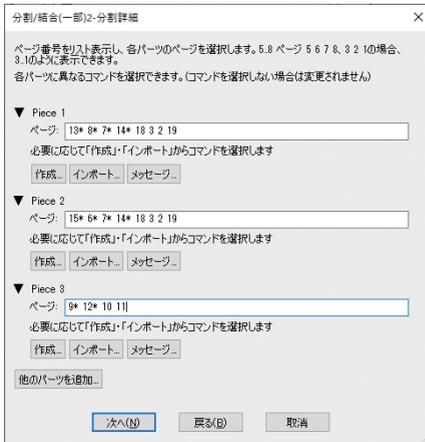
アイテム名ウィンドウが開きます

事前に作成しておいたシーケンスを選択します。

シーケンス名 4-2 を選択します。

「OK」を選択すると編集画面に戻ります。

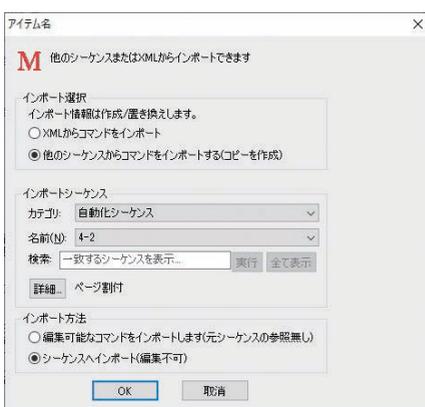
編集の「OK」を選択すると「分割 -2」画面に戻ります。



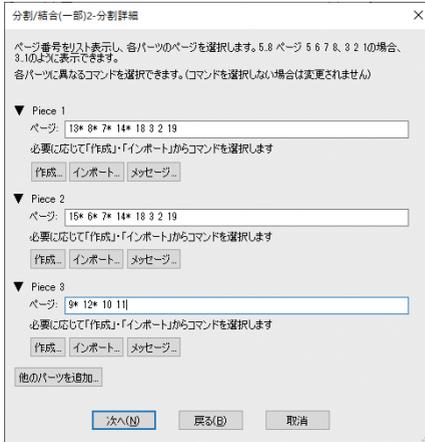
「他のパーツを追加」を選択
 Piece2 に 15* 6* 7* 14* 18 3 2 19
 と入力
 数字の間はスペースで区切ります。
 ＊はページを 180°回転させる記号で
 す。
 Piece2 の作成を選択します。



「インポート」を選択します。
 アイテム名ウィンドウが開きます
 事前に作成しておいたシーケンスを
 選択します。



シーケンス名 4-2 を選択します。
 「OK」を選択すると編集画面に戻り
 ます。
 編集の「OK」を選択すると「分割 -2」
 画面に戻ります。



「他のパーツを追加」を選択

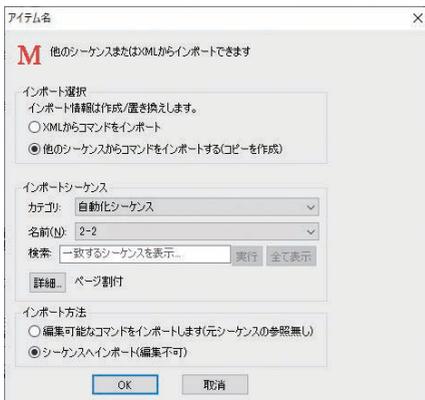
Piece3 に 9* 12* 10 11 と入力
数字の間はスペースで区切ります。
※はページを 180° 回転させる記号です。

Piece3 の作成を選択します。



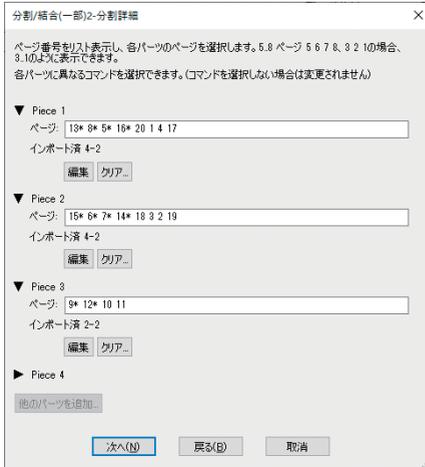
「インポート」を選択します。

アイテム名ウィンドウが開きます
事前に作成しておいたシーケンスを
選択します。



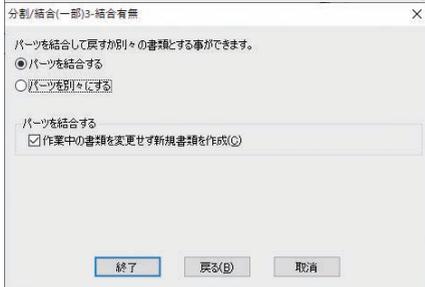
シーケンス名 2-2 を選択します。
「OK」を選択すると編集画面に戻ります。

編集の「OK」を選択すると「分割 -2」
画面に戻ります。



分割 -2 画面

「次へ」を選択します。

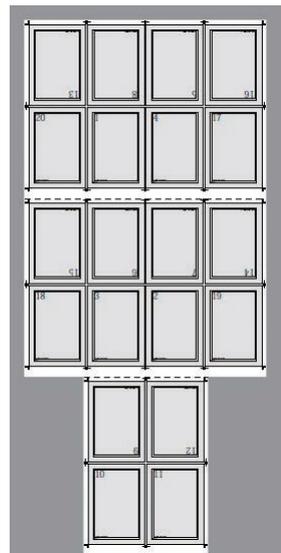


分割 -3 画面

パーツを結合するか別々にするか選択します。

「終了」を選択します。

「パーツを結合する」を選択すると結合された、PDF ファイル3ページが作成されます。
「パーツを別々にする」は PDF 書類が3つ作製されます。



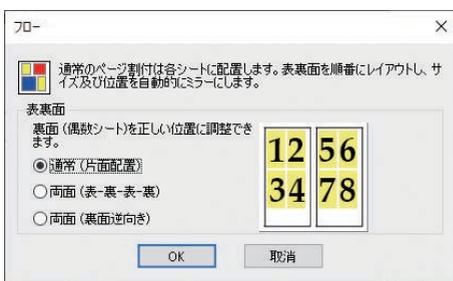
クリープ設定



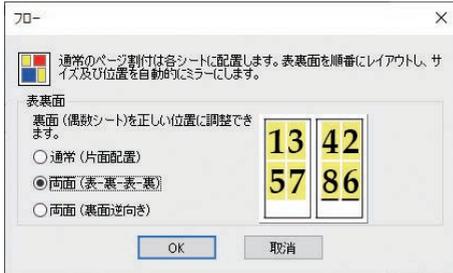
シフトの代わりに「横方向に縮小」を選択できるようにしました。

シフトを使用することでコンテンツが失われることはありません。

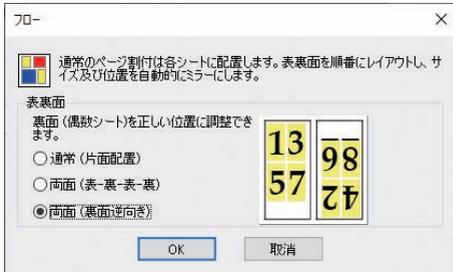
ページ割付 - フロー



ページ割り付けにフロー、ダイアログオプションが追加されました。通常 (片面配置)



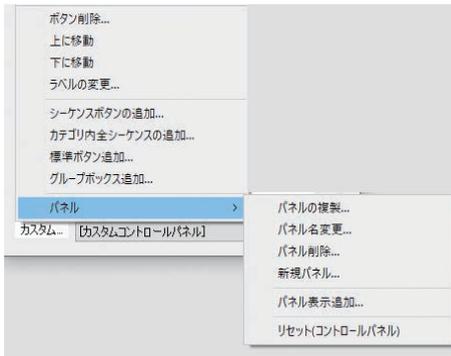
両面「表 - 裏 - 表 - 裏」



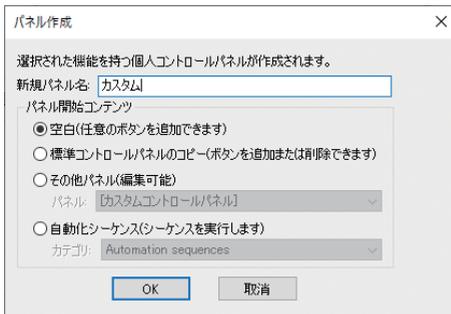
両面「裏面逆向き」

コントロールパネル

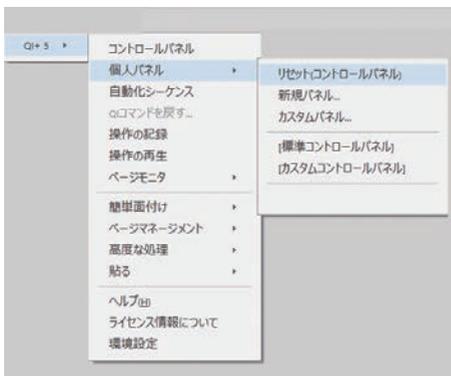
コントロールパネルのカスタマイズが可能になりました。



コントロールパネル>カスタムを右クリック>パネル>新規パネルを選択、パネル作成ウィンドウが開きます。



コントロールパネルに任意で項目を追加作成できます。



Acrobat >プラグイン> Qi+5 >個人パネル

メニューからもコントロールパネルのカスタマイズが可能です。